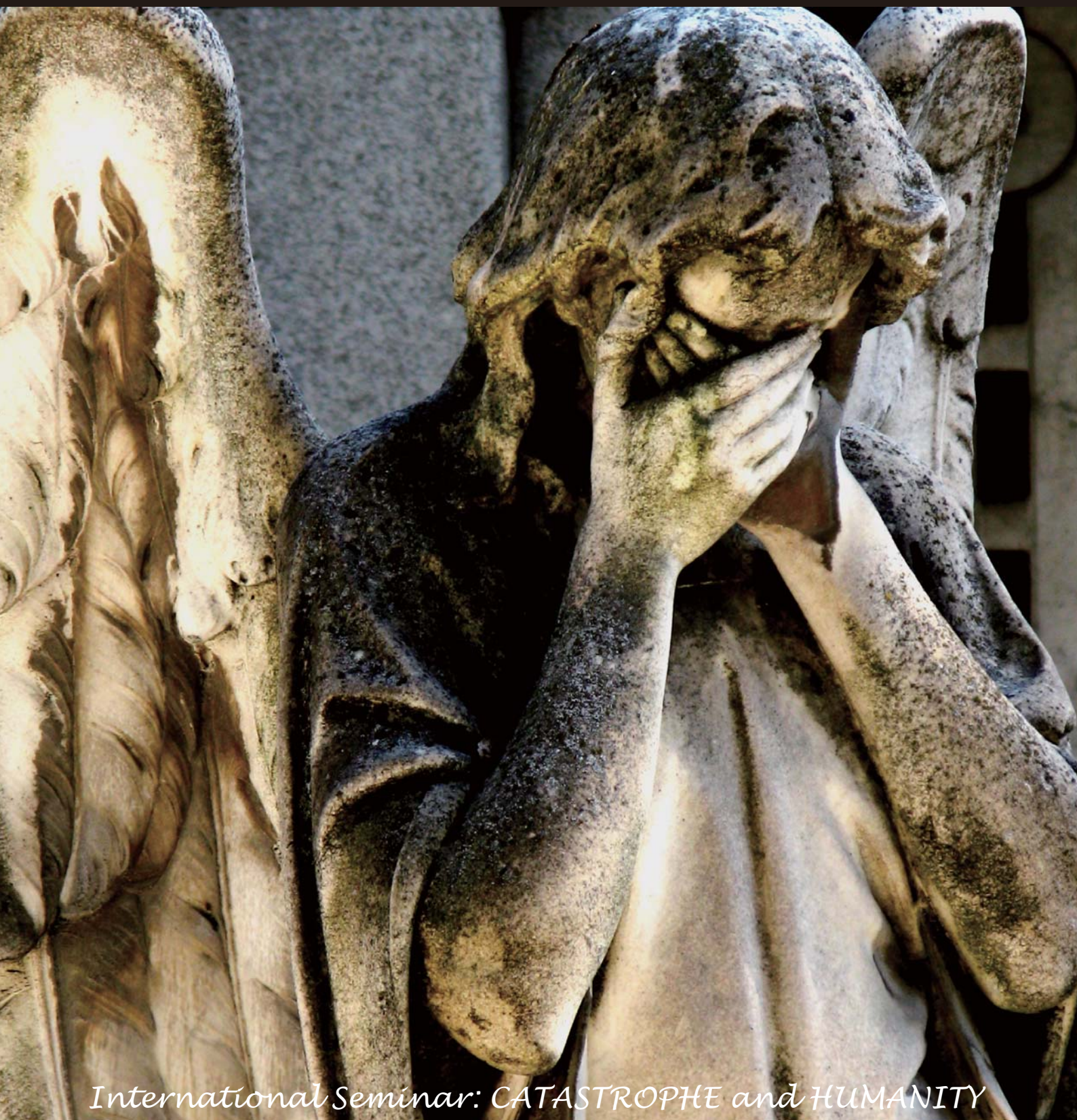


「だがなぜ人間は、そもそも世界の終りなるものを思い設けるのだろうか。また世界の終りを考えるのはよいとしても、なぜ恐怖をもってこれを迎えようとするのだろうか。」——カント「万物の終わり」



*International Seminar: CATASTROPHE and HUMANITY*

2012年12月5日(水) 17:00-19:00

首都大学東京(南大沢)本部棟2階 特別会議室

「カタストロフィの思想——破局と人間性をめぐって」

講演者：ゾラン・ディミッチュ Zoran Dimić (セルビア・ニシュ大学准教授)

司会：西山雄二 (首都大学東京)

使用言語=英語(翻訳・通訳付) 入場無料 事前登録不要 主催=学長裁量傾斜研究費「カタストロフィと人文学」